産学共創活動「岡山大学オープンイノベーションチャレンジ」2024年1月期 共創活動パートナー募集開始

企業や自治体などが大学と共にビジョンを形成から考え、学内活動で研究シーズ＆ニーズマッチングを実施。新たな価値を提供できる新規事業創出（0→1）と既存事業育成（1→10）を目指す活動です！

★☆★社員研修や経営・事業企画、新規事業のご担当者、そして経営陣のみなさま★☆★
SDGsやDX推進、カーボンニュートラル、脱炭素、そしてコロナ禍.....従来の企業経営や事業運営ではままならない今の時代。経営陣や社員のみなさんがいろいろなシンポジウムやセミナー、展示会に顔を出し、資料やパンフレット、名刺を集め、レポートにまとめ、会議で紹介する。それで終わっていませんか？
肝心なビジョン形成やシーズ・ニーズマッチングなど、人材を含めた企業全体の変革は進んでいるでしょうか？
「岡山大学オープンイノベーションチャレンジ」は、そんな悩みを解決するひとつの手段を提供します。ビジョン形成から大学の叡智を提供し、企業と共に創り上げ、プロジェクトを進めて行きます。ビジョン形成も自前主義を脱し、多様な学術領域の最新の研究を行う教員を有し、またいろいろな産学官出身者が大勢いる大学という組織を利活用して、今までにない価値を社会に提供することを共に目指してみませんか！

◆概 要
国立大学法人岡山大学（本部：岡山市北区、学長：那須保友）は、岡山大学長期ビジョン2050「地域と地球の未来を共創し、世界の革新に寄与する研究大学」を掲げ、研究力・イノベーション分野の強化を進めています。2019年6月
には「岡山大学オープンイノベーション機構」（略称：岡大OI機構）を設置し、戦略的・組織的産学共創の強化から社会実装の加速を目指しています。

さらに2021年10月
からは、アジャイル的な研究マネジメント組織「岡山大学イノベーションマネジメントコア」（略称：IMaC）へと組織改編を実施し、内閣府「国立大学イノベーション創出環境強化事業」や文部科学省「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」、国家戦略特区「デジタル田園健康特区」等の取組を推進。そして2023年12月
には文部科学省（実施主体：日本学術振興会）「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」の採択を受け、長期ビジョンへの加速と社会変革を成すための人材・組織の強化をはかっています。

これらの取組のひとつに、企業等と大学の担当がタッグを組み、共に考え、ビジョンを形成し、学内活動を通じてマッチングを行い、プロジェクトを創り上げていく産学共創活動のひとつ「岡山大学オープンイノベーションチャレンジ」（略称：岡大OIチャレンジ）を実施しています。

岡大OIチャレンジを通じて、新しいビジョン形成や企業ニーズと大学シーズの掘り起こし、予想しない新知見の獲得などから既存事業育成（1→10）だけではなく、新規事業創出（0→1）においても容易に取り組める「共創の場」を手にすることができます。さまざまな研修などを行う企業や自治体等で、新入社員や幹部研修などでのSDGs教育やそのビジネスマネジメントを学ぶよい機会ともなるかと思います。

今回、2024年1月 期の岡大OIチャレンジの共創活動パートナーを2024年1月1日 から募集することになりました。ご関心のある企業、団体、自治体などのみなさまのお問い合わせを心よりお待ちしています。

◆岡山大学オープンイノベーションチャレンジ（岡大OIチャレンジ）とは？
企業等と大学の担当者がタッグを組んで共にプロジェクトを創り上げて活動する「産学共創活動」のひとつです。産学共創活動における、「ビジョン形成・マッチング活動」→「マッチング（共同・受託研究）」→「共同研究の大型化」の行程の中で、入口となる「ビジョン形成・マッチング活動」の領域を学内産学共創活動で強化する、これまでにない新しい取組です。

例えば企業が既存事業育成（1→10）などを行う際、大学のあらゆるシーズを探索しますが、これまでは大学担当者が提示したシーズを企業担当者が照らし合わせる「仲人のお見合い形式」のようなもので、うまく行かないこともありました。また企業の新規事業創出（0→1）を模索する際は、明確な企業側のビジョンやニーズが固まっていない時もあり、その際は大学や研究者らにどのようにアプローチすればよいのか悩みます。

岡大OIチャレンジでは、ビジョン形成とニーズとシーズのマッチングからどのような新たな価値を生み出し、社会に提供できるのかなどの「共に創り出す（共創）」を起点に置き、企業と大学の担当者がユニットを結成し、タッグを組んで「学内活動（学内産学共創活動）」を行います。

まずは共にビジョン形成を行い、プロジェクトを作り上げ、その中で「企業→研究者」、「研究者→企業」の双方からの課題や案などの提示・検討を行う「共創ピッチ」を開催、よりよい産学共創を生み出します。

特にビジョン形成を行う際、コンサルティング企業に多額の経費を支払ったり、自社リソースのみで時間を掛けて調査したりという形が多かったですが、多様な学術領域の最新の研究を行う教員を有し、かつ産学官出身者が大勢いる大学組織と共にビジョン形成を実施することで自社のビジョンや事業戦略を客観的に捉えることができます。またこれまで企業は勝手に大学内で調査や営業活動を行うことができませんでした。大学担当者と共に学内活動を行う「共創の場」を得ることで、より多くの研究者との出会いや新たな知見の発見などに結びつき、事業運営などにも大いに役立ちます。

＜岡山大学オープンイノベーションチャレンジの企業等のメリット＞
・新規事業やSDGsなど、これまでにない取組を実施するにあたり、自社リソースだけではなく、大学という多種多様な人的・物的リソースを活用することができます。
・企業ニーズ内容を的確に大学担当者、研究者に伝えられます。

・学内産学共創活動の共創ピッチでは研究者提案で企業側が予想しない新知見の獲得などが可能で、既存事業育成（1→10）と新規事業創出（0→1）の双方で利用できます。
・最新の研究者や多様な産学官出身の大学人らと「共に考える」ことで、自社リソースだけでは思いつかない、得ることのできない新たな思考や発見、繋がりなどを得ることができ、社員の人材・キャリア育成にも大いに役立ちます。
・社員や幹部職員等に対するカーボンニュートラルや脱炭素、SDGs教育などとともに、そのビジネスマネジメントを学ぶよい機会ともなります。
・企業だけではなく、自治体などの非営利組織の方々にもご活用頂けます。

◆その他
１．本学は東京（千代田区）にも職員が駐在していますので、関東圏の企業や自治体などの方は、お気軽にご連絡を頂いても大丈夫です。
２．プログラムを水面下（世間に対して非公表）で動かしたいという企業側の意向がある場合、実施期間中はそのように取り扱います。
３．共創ピッチは、秘密保持のもと学内限定・非公開で開催します。また、既に他の企業等と進めている岡大OIチャレンジとは、情報の漏洩や企業同士が出会わないなどの配慮を十分に行います。

〇詳しいプレスリリースは、下記URLよりご覧ください
https://prtimes.jp/a/?f=d72793-1931-81d9e67285427b8e2d146444d80c5656.pdf

◆参考情報
・【岡山大学】医療系オープンイノベーション・プログラム「BIZEN-プロジェクト」が活動開始！
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000386.000072793.html
・【岡山大学】「デジタル田園健康特区」事業構想等を通じた地域課題解決の先駆的モデル構築に向け、吉備中央町と連携・協力に関する協定を締結しました
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000639.000072793.html
・【岡山大学】文部科学省「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」採択と今後の取組概要について
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001451.000072793.html
・【岡山大学】岡山大学4研究所が「高等先鋭研究院」として始動
～組織としての「箱」ではなく、卓越、イノベーション創出、流動、育成を兼ね揃えた「システム」として運用を開始～
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000001835.000072793.html
・岡山大学 文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択～地域と地球の未来を共創し、世界の革新の中核となる研究大学：岡山大学の実現を加速とともに世界に誇れる我が国の研究大学の山脈を築く～
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12723.html

ただいま「岡大OIチャレンジ」について、各所様から様々なお問い合わせやお申込みを頂いております。少しお時間を頂くことがあるかと存じます。その点、何卒ご容赦いただけますと幸いです。よろしくお願い申し上げます。
「岡大OIチャレンジ」に関する営業・売り込みのご連絡を頂くことがございますが、現在、共創

パートナーの募集を実施しております。個別の取り組みに関することや営業の案内には対応しかねますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

◆本件お問い合わせ先
岡山大学研究推進機構 オープンイノベーションチャレンジ担当
〒700-8530 岡山県岡山市北区津島中1-1-1 岡山大学津島キャンパス 本部棟
TEL：086-251-7112
E-mail：ura-info◎okayama-u.ac.jp
※ ◎を@に置き換えて下さい
https://www.orsd.okayama-u.ac.jp/

国立大学法人岡山大学は、国連の「持続可能な開発目標（SDGs）」を支援しています。また、政府の第1回「ジャパンSDGsアワード」特別賞を受賞しています。地域中核・特色ある研究大学として共育共創を進める岡山大学にご期待ください

岡山大学 文部科学省「地域中核・特色ある研究大学強化促進事業（J-PEAKS）」に採択～地域と地球の未来を共創し、世界の革新の中核となる研究大学：岡山大学の実現を加速とともに世界に誇れる我が国の研究大学の山脈を築く～
https://www.okayama-u.ac.jp/tp/news/news_id12723.html

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com